

授業科目	応用日本語				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO12004J		
開講年次	1年	開講時期	後期	該当DP	DP1-3 DP2-1 DP2-2			
担当教員	神崎 明坤							
授業概要	書籍、新聞、雑誌を読んだり、語ったりすることを通して、日本語の四技能(読む、書く、話す、聞く)を磨き、また、論理的思考をも向上させる。							
学生が達成すべき行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・上級レベルの日本語の四技能を身につける。そして日本語での各授業の理解力を高める。 ・日本語で論理的に考える力を身に着ける。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	30	25	25	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)	20	15	15				50	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	5	5	5			10	25	
思考・判断 (DP2-2)	5	5	5			10	25	
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
習得した日本語を使って、少し高度な読む、書く、聞く、話すことができる。				習得した日本語を使って、基本的な読む、書く、聞く、話すことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション			講義・演習		予習		60

2	日本語の書籍・新聞を読む。 日本自然環境、位置、国土、気候について	講義・演習	予習	60
3	日本語の書籍・新聞を読む。 日本の主な島本州、北海道等について	講義・演習	復習	60
4	日本語の書籍、新聞を読む。 日本の歴史原始・古代について	講義・演習	復習	90
5	日本語の書籍、新聞を読む。 日本の歴史縄文時代、弥生時代、古墳時代	講義・演習	復習	90
6	日本語の書籍、新聞を読む。 日本歴史奈良時代、平安時代	講義・演習	復習	90
7	日本語の書籍、新聞を読む。 日本の鎌倉時代、室町時代	講義・演習	復習	90
8	日本語の書籍、新聞を読む。 日本の安土時代、江戸時代、明治時代	講義・演習	復習	90
9	日本語の書籍、新聞を読む。 日本大正、昭和時代、平成時代	講義・演習	復習	90
10	日本語の書籍、新聞を読む。 日本文化の特徴(重層性、均一性、現実的)	講義・演習	復習	90
11	日本語の書籍、新聞を読む。 日本人の自然観について	講義・演習	復習	90
12	日本語の書籍、新聞を読む。 日本人の宗教心、勤労意識について	講義・演習	復習	90
13	日本語の書籍、新聞を読む。 日本人の美意識、娯楽観について	講義・演習	復習	90
14	日本語の書籍、新聞を読む。 日本人の集団主義、義理人情について	講義・演習	復習	90
15	日本人の言語行動、日本語の文字について、 日本人と付き合う法について 試験	講義・演習	復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	一定レベルの日本語語彙、文法知識、および読解・聴解能力。			
テキスト	適宜プリントを配ります。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	日本語の辞書。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	毎日、少しでも日本語の文章を読むようにしてください。音読もしてください。			
達成度評価に関するコメント	レポートの内容については、授業中に伝えます。 毎回授業時に発表してもらいます。 「その他」の20%は授業の態度などで評価することです。			